



おおみなみ

『つどう・つながる・つむぐ』



令和 8 年度
練馬区立大泉南小学校
校長 皆川 伸一
令和 8 年 5 月 28 日
TEL03-3922-1371

「力を合わせて最後までやりきった！」～笑顔と感動の運動会 2026～

校長 皆川 伸一

5月23日(土)に、春の大きな行事である運動会を開催いたしました。朝の気温は16度と少し肌寒さもありましたが、子どもたちが伸び伸びと体を動かすには、むしろ最高のコンディションになりました。今年度のテーマは「力を合わせてみんなで楽しく最後までやり切る運動会 2026」。午前中いっぱいプログラムを、子どもたちは力を尽くして最後までやり切りました。

開会式では、1年生のハキハキとした立派な「初めの言葉」で幕を開け、指揮者の見事なタクトに鼓笛隊の演奏が合わさり、元気な「運動会のうた」が響き渡りました。そして応援団の息ぴったりのエールが、会場全体の熱気を一気に高めました。

1年生「レッツダンス～きみがいるから～」初めての運動会。ずっと動き、跳び続けるハードな踊りに最後まで元気いっぱいに挑みました。2年生「フラッグ★フラッグ～心を合わせて～」力強く振るカラフルな旗が校庭を彩り、一体感あふれる姿を見せました。3年生「できっこないをとびこえろ」全身で鳴子を振りながら、高く大きく、会場中を元気に飛び跳ねる躍動感に満ちたダンスでした。4年生「かがやき～一人一人の頑張りがみんなの力に～」POPのリズムに合わせ、柔らかくも力強い洗練されたダンスを披露しました。5年生「大南ソーラン2026～心燃やして～」図工の時間に自ら一字を書き入れた法被をまとい、魂の燃えるような熱い踊りを見せました。6年生「団結～仲間とともに～」息の合った掛け声から始まり、一人技から全員の協力技まで、最高学年の凄みと美しさを体現した組体操でした。

短距離走では、どの子も真剣な眼差しで駆け抜け、高学年リレーでは一瞬も目が離せないデッドヒートが繰り広げられました。その間も応援団は旗を振り、拍手を送り続け、温かい応援が校庭を包んでいました。

閉会式では、6年生による見事な「おわりの言葉」が運動会を美しく締めくくり、鼓笛隊の伴奏による「校歌」が響く中、最後まで集中して話を聞く姿がありました。あの輝く演技や走りの裏には、子どもたちの見えない努力のプロセスがぎっしりと詰まっていたのだと、胸が熱くなりました。

閉会式の際、会場の皆様から沸き起こった温かい大きな拍手と、称賛のシャワーを浴びた子どもたちのうれしそうなお顔は、私にとっても忘れられない宝物となりました。心より感謝申し上げます。

この素晴らしい一日を支えてくださったのが、PTAの皆様、親子ソフトボールのサザンズの皆様、保護者の皆様です。整列誘導や見回り、片付けに至るまで、「チーム大南」の頼もしいパートナーとして伴走していただきました。また、多くのご来賓の皆様にも子どもたちの確かな成長の姿をお届けすることができました。

この大きな行事を乗り越えた自信を胸に、これからも保護者・地域の皆様と共に、子どもたちの未来を温かく紡ぎ続けてまいります。今後ともご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

練馬区教育委員会では、5月を「性暴力等防止強化月間」と位置付け、練馬区の子供たちが安心して学校生活を送ることができるよう、全ての教職員に対して性暴力等の根絶に向けた取組を進めています。本校では、先日、教職員を対象に研修を行いました。また、人権を基盤とした教育プログラムの一環として、各学級で授業を行いました。ぜひ、ご家庭でお子さんに話を聞いてみてください。

6月の生活目標 言葉づかいに気を付けよう